

公益社団法人 私立大学情報教育協会
平成27年度 医学教育FD／ICT活用研究委員会（打ち合わせ会）議事録

I. 日 時：平成28年1月22日（金） 18：00～20：00

場 所：私立大学情報教育協会 事務局会議室

II. 出席者：内山委員長、福島委員、藤倉委員、渡辺委員

（事務局 井端事務局長、平田職員、竹苗職員）

III. 検討事項

今回は、国際的に通用するカリキュラムを目指したICT活用による教育方法について研究するため、知識・技能・態度の定着、活用、創造を目指したICTを活用したアクティブ・ラーニングのアンケート内容について前回に引き続き以下の通り検討した。

1. ICTを活用したアクティブ・ラーニングのアンケート実施について

(1) アンケート内容の確認

前回の委員会では、アンケートはICT利用によるアクティブ・ラーニング導入を中心とし、設問はアクティブ・ラーニングをどのように導入し、ICTをどのように利用しているかに絞って設定することを確認した。そこで今回は、その方針をもとに渡辺委員による修正案を確認したところ、以下の点をさらに修正した上で、アンケートを実施することにした。

なお、今回は出席人数が過半数に至らず打ち合わせ会となったため、下記修正を踏まえたアンケート案についてメールで欠席委員に諮った上で確定することにした。

- ① 設問1の「先生がアクティブ・ラーニングにICTを導入された」は、「先生がICTを利用したアクティブ・ラーニング」とし、ICT利用を強調するため、順序を入れ替え、さらにICTにアンダーラインをひく。設問2、3、5も同様とする。
- ② 設問1のアクティブ・ラーニングにICTを導入した目的の選択項目については、以下のとおり例を入れてわかりやすくする。
 - a 知識・技能・態度の定着を目指したアクティブ・ラーニング
(例：PBL・テュートリアル)
 - b 知識・技能・態度の活用を目指したアクティブ・ラーニング
(例：クリニカルクラークシップ)
 - c 知識の創造を目指したアクティブ・ラーニング (例：研究室配属等)
- ③ 設問2のアクティブ・ラーニングを導入している科目名は自由記述形式ではなく、後掲の選択項目「a. 初年次科目～f.その他」を入れる。
- ④ 設問4の大学におけるアクティブ・ラーニングの導入規模について、選択項目にある（）内は外す。
 - b 学部・学科全体で導入が進んでいる—(単科医科大学の方はaをお選び下さい)—
 - c 複数の教育単位—(講座・教室、または科目を構成する教員集団等)—で導入が進んでいる
- ⑤ 設問5のアクティブ・ラーニングにおける教育効果の評価の選択項目及び（）内の例示を次の通り修正する。

- b 主観的指標を用いた評価（学生へのアンケート、学生の自己評価等）
- b 主観的指標を用いた評価（学生の自己評価、課題レポート等）
- c 相互評価（学生相互のピアレビュー等）
- c 学生相互のピアレビュー

(2) アンケートに関するスケジュール

以下の通りアンケートに関する今後のスケジュールを確認した。

- | | |
|-----------|---------------------------------|
| 1月下旬～2月上旬 | アンケート回答 Web 構築 |
| 2月上旬～2月末 | アンケート実施 |
| 3月中旬～下旬 | 集計、委員会開催（優れた事例の選定、公表用の概要作成など分担） |
| 3月25日 | 臨時総会にて実施報告 |
| 5月 | Webにて結果公表、回答者へのフィードバック |
| 5月31日 | 通常総会報告にて優れた事例の報告 |

なお、アンケートは、前回委員会で確認したユニットの会（高度な医学教育体制を構築するための専門職的な教員による学内組織）の代表者宛（73名）の他、本協会のサイバーFD研究員約2,000名宛にもメールにて送付し、Webで回答してもらうことにした。

3. 次回委員会

次回委員会は、3月14日～19日の間で日程調整した上で決定し、アンケート回答を確認し、その中から優れた事例を選定し、公表用の事例概要作成の分担など検討することにした。

以上